

RI 2780 地区 茅ヶ崎ロータリークラブ週報

2011～2012年度

1960年8月10日創立

第52代会長 小林 亨

第52代幹事 出口敬純



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

〔事務局〕 〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町13-29 茅ヶ崎商工会議所3階 TEL: 0467-83-6060 FAX: 0467-83-9915

メール: c3rc@io.ocn.ne.jp 〔例会場〕 〒253-0073 茅ヶ崎市中島1341 コルティール茅ヶ崎 TEL: 0467-87-0002

2012年6月21日(木) 第2528回例会 天候:曇り 司会:澤邑重夫副幹事 No. 45

***茅ヶ崎RC会報は当クラブホームページ [http://www.chigasaki-rc.com] からご覧頂けます

≡本日の例会行事≡

- ◇歌唱「それでこそロータリー」「我らは二度生まれる」
- ◇会長挨拶
- ◇幹事報告
- ◇卓話: 程島利通会員 なぜ私が弁護士という職業を選んだか

◎幹事報告

◇ガバナー事務所より

* 地区ロータリー財団セミナー開催案内

・7/16(月・祝) 13:30～17:00 ・藤沢産業センター8F『情報ラウンジ』

* 「会員増強及び拡大月間」(8月)卓話について 申込締切:7/6(金)

◇茅ヶ崎海岸浜降祭実行委員会より 清掃協力依頼について

◇AMDAジャーナルダイジェスト ◇タウンニュース

◎例会変更

☆寒川 7/9(月) 18:00点鐘 ビジター費: 5,000円(直前会長幹事慰労会)

7/16(月) 休会(祝日のため)

☆藤沢北西 7/12(木) 11:30点鐘 鮎処「さくら」
ビジター費:1,500円(移動例会 少年の森清掃活動の為)

◎会報着 秦野西・藤沢北西



ソングリーダー・古知屋会員、会場監督・大森会員、出席報告・下里会員

趣味・職業別親睦活動月間 [6月]

「ロータリー親睦活動」は、国際奉仕の一部門です。現在、100近い親睦グループがあり、趣味や職業活動を通じて、国際親善と奉仕に貢献しています。ガバナーは、地区に地区親睦活動委員会を設置するよう奨励されています。より多くのロータリアンが、親睦活動に参加することを奨励するために、この月間が設けられました。

[ロータリージャパン資料より]

うつむける螢袋の胸の内	花合歡の睫毛を濡らす程の雨	暮れなづむ小路に残る草いきれ	大山の水豊かにて鮎の宿	黒鯛上げて紫煙火点す夜釣人	黒南風や小犬五匹を捌き行く	深大寺なんじゃもんじゃの目眩かな	夢にみし天の川なる夜釣かな	ふと寄りて話相手の新茶かな	せせらぎの音高まりし菖蒲園	足柄の野の黄昏や誘蛾燈	堰洗ふ落ち水白き夜釣かな	R 俳句(六月一四日)
角田とし子			石井 作	池上 玉章		平井しげる		清水けん一			小澤 留峰	

6月14日に開催された俳句同好会句会に於ける作品のご紹介です

◎出席報告 下里洋一会員

日時	回	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
6/21	2536	33	30	24	3	3	90.00%	
6/7	2534	33	25+6	28	0	3	90.32%	90.32%

◎スマイル報告 佐々木博会員

小林亨君&出口敬純君 あと2回となりました。本日の卓話、程島先生よろしくお願ひします。

伊藤留治君 程島先生、卓話楽しみです。

田中賢三君 このごろ夏前に台風2号・4号・5号と影響を受け、どうなっているんでしょうか。程島先生、面白い話をお願いします。

加藤 寛君 次の最終例会、申し訳ありません、欠席します。小林会長・出口幹事、一年間御苦労様でした。

平井 茂君 今期も残り少なくなりました。程島先生、卓話楽しみ。

下里洋一君 糸さん、久しぶり。顔見て安心しました。おくさんを大切に。

河本啓伸君 佐々木さん、先日はありがとうございます。程島先生、為になる卓話、よろしくお願ひします。

糸 仁夫君 本当にしばらくぶりです。程島さん、卓話楽しみです。

大森久巳男君 程島先生、卓話楽しみです。宜しくお願ひします。

齊藤信夫君 程島先生、卓話楽しみです。

和田幸男君 名誉会員の山口さんようこそ。程島さん、卓話ご苦労様です。

横山宏実君 程島先生、卓話お願ひ致します。

岡田和弘君 申し訳ございませんが、本日早退させていただきます。

梅田弘人君 程島先生、卓話楽しみにしています。

佐々木博君 程島先生、卓話よろしくお願ひ致します。

[本日16件、20,000円です]



【卓話・語注】アプレ犯罪

アプレゲールとは「〜のあと」を示すアプレと「戦争」を表すゲールから成る『戦後』を意味するフランス語。第二次世界大戦後に、バー・メッカ殺人事件など、世間をよく知らない中流家庭の若者による利那的・短絡的な充足を求める犯罪が激増。若者の価値観・行動様式が変わったことの証となるこのような犯罪を「アプレ犯罪」と呼んだ。

卓話は当クラブホームページからお聴きになることが可能です

卓話：なぜ私が弁護士という職業を選んだか



バー・メッカ事件と私 程島利通君

＝卓話者プロフィール＝

ほどしまとしみち

1937年12月4日生まれ

弁護士 程島利通法律事務所 所長

1990年入会 2004・2005年度会長

現年度：財団・米山奨学委員長

【卓話概要】

ご存知の方もいらっしゃるかと思いますが、私が高校1年生だった昭和28年、新橋のバー「メッカ」で慶應大学卒の正田昭という若者が証券会社の株ブローカーを殺害する事件がありました。正田はその後、逃亡。世間では“アプレ犯罪”と呼ばれるもので、当時は母親がラジオで自首を呼び掛けるなど、過熱報道があったようです。その後、麻雀仲間の通報により京都で逮捕され、昭和43年死刑確定、44年に執行されました。

私は中学時代、英語が苦手な母親から薦められて、当時辻堂に住んでいた慶應大学の学生に週1度教えてもらうようになりました。その家庭教師というのが正田昭だったわけです。1年半ほど通って、鎌倉高校に入学したあとはバスケットボールに熱中して事件のこともあまり気にかけていなかったのですが、3年生になって受験のことを考えるようになって事件が甦ってきました。もともと法律には関心がなく、中学時代は横浜国大で経済を学びたいと言っていたらしいのですが、事件が頭に甦ったことで方向性を決められたような感じでした。

大学は日大の法科に進み、36年に初めて司法試験を受けましたが、失敗しまして、43年に合格することができました。当時は大学紛争の真っ只中で、熱くなった時期もありましたが、校舎破壊などの行動にはついていけなくなって、一線を引きました。

弁護士になってから最初の10年は刑事事件を年に10数件はやっていました。被告人に自腹で服を買ってあげたことや、お金を渡したこともありましたが、勿論、そういったものが返ってくることはありませんでしたが（笑）。私にとって弁護士像というのはやや青臭いですが、「一般の人に法律サービスを提供する」というものです。そのため、高層ビルの中ではなく、1階か2階に事務所があるのがよいと考えて、地元の今の場所にしました。もとは隣にサラ金が入っていてどうしようかと思いましたが、1年くらい出て行ってくれまして（笑）。

仕事に関わる話はまたいずれということで。